

第4次遠野市地球温暖化対策実行計画 令和4年度実績報告書

令和6年3月

1 第4次遠野市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）について

(1) 概要

第4次遠野市地球温暖化対策実行計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年10月9日法律第117号）に基づき地方公共団体に策定が義務づけられた実行計画で、遠野市役所の事務事業に伴い発生する温室効果ガスの排出削減の目標を設定し、その目標を達成するための具体的な取組内容を定めています。

(2) 計画期間

令和3年度～令和7年度

（第2次遠野市総合計画後期基本計画及び第4次遠野市環境基本計画と同期間）

(3) 計画の取組目標

令和元年度実績値を基準値とし、毎年度、基準値の1.5%削減、5年間で7.5%削減を目標としています。（各年度、一律1.5%を削減した数値目標としています。）

■ 二酸化炭素削減の年度別目標値（基準値：令和元年度実績値） [単位:kg-CO2]

基準値	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
11,200,244.6	11,032,240.9	10,864,237.3	10,696,233.6	10,528,229.9	10,360,226.2

(4) 報告対象の範囲

対象範囲は、原則として遠野市役所が実施する事務・事業、指定管理施設及び無人施設等の関連施設で、これらが所有する車両も含まれます。

（報告対象施設：207施設 10～12ページ参照）

主な施設の増減

- ・「第5分団第5部屯所」の廃止：減
- ・「第10分団第6部屯所（湯屋）」と「第10分団第1部屯所（宿）」は統合のため廃止、統合後は、新築した「第10分団第1部屯所 宿・湯屋地区コミュニティ消防センター」へ変更。：減
- ・重要文化財旧千葉家住宅は改修中であるため一時除外：減

(5) 対象とする温室効果ガス

計画の対象とする温室効果ガスは4種類で、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンですが、これらのうち、排出割合の大半を占める二酸化炭素の削減について数値目標を設定し、対策に取り組んでいます。

(6) 取組項目

ア 省エネルギーに関する取組

- ・電気使用量の削減
- ・A重油購入量の削減
- ・灯油購入量の削減
- ・LPガス使用量の削減
- ・ガソリン使用量の削減
- ・軽油使用量の削減

イ 省資源に関する取組

- ・水道使用量の削減
- ・事務用紙購入量の削減

2 令和4年度二酸化炭素排出量実績

二酸化炭素排出量

9,888,251.1 kg-CO₂ **[目標達成]**

(R4目標値:10,864,237.3 kg-CO₂ 増減率:▲9.0%)

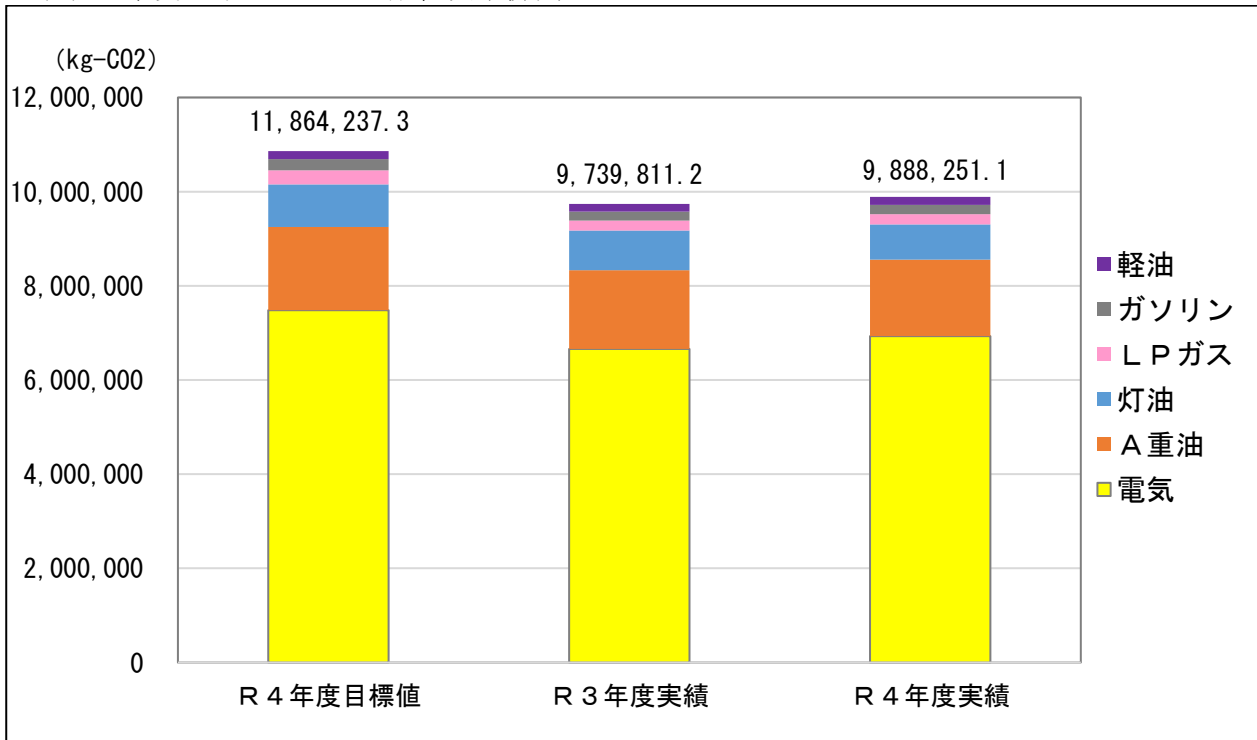
(単位: kg-CO₂)

区分	R4年度目標値	R4年度実績	目標値増減率(%)	R3年度実績(参考)
二酸化炭素排出量	10,864,237.3	9,888,251.1	△ 9.0	9,739,811.2
電気	7,484,339.4	6,934,783.4	△ 7.3	6,657,656.4
A重油	1,768,132.0	1,620,884.4	△ 8.3	1,674,657.0
灯油	902,042.1	747,563.7	△ 17.1	843,822.8
LPガス	298,545.0	217,013.3	△ 27.3	208,624.5
ガソリン	237,533.1	200,538.1	△ 15.6	189,450.9
軽油	173,645.6	167,468.2	△ 3.6	165,599.6

令和4年度は、全ての区分で目標値を下回り目標を達成しました。令和3年度と比較すると排出量が増加しましたが、理由として新型コロナウイルスが第5類感染症に移行されるのを前にポストコロナの考え方により、自粛や中止していた事業及びイベント等が少しずつ解禁され、経済活動が活発化したためと考えられます。特に排出量が多い電気の排出量は、排出係数が上がったため上昇しました。

排出割合は、電気 70.1%、A重油 16.4%、灯油 7.6%、LPガス 2.2%、ガソリン 2.0%、軽油 1.7%でした。

令和4年度エネルギー別二酸化炭素排出量グラフ



3 取組項目別の状況 (実績と検証)

(1) 省エネルギーに関する項目

ア 電気使用量について

二酸化炭素排出量 6,934,783.4 kg-CO2 [目標達成]
(目標値:7,484,399.4 kg-CO2 増減率:△7.3%)

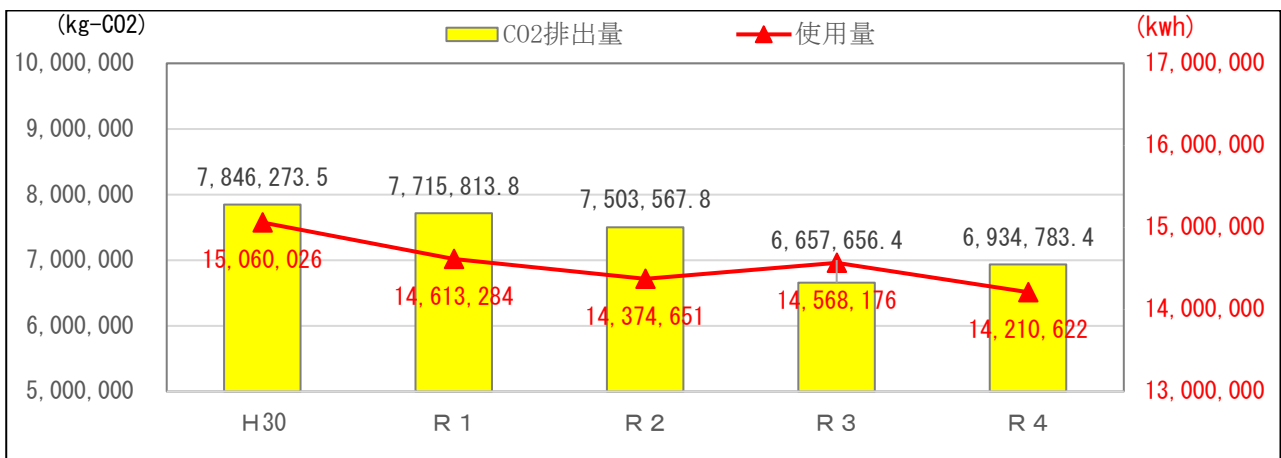
令和4年度の電気使用量における二酸化炭素排出量は、目標値比 7.3%減（前年度比 4.2%増）の 6,934,783.4kg-CO2 で、年度ごとの目標を達成しました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されるのを前に、必要以上に換気をしなくなったことや、暖冬によるエアコン、暖房機器の使用機会の減少によるものと考えられます。

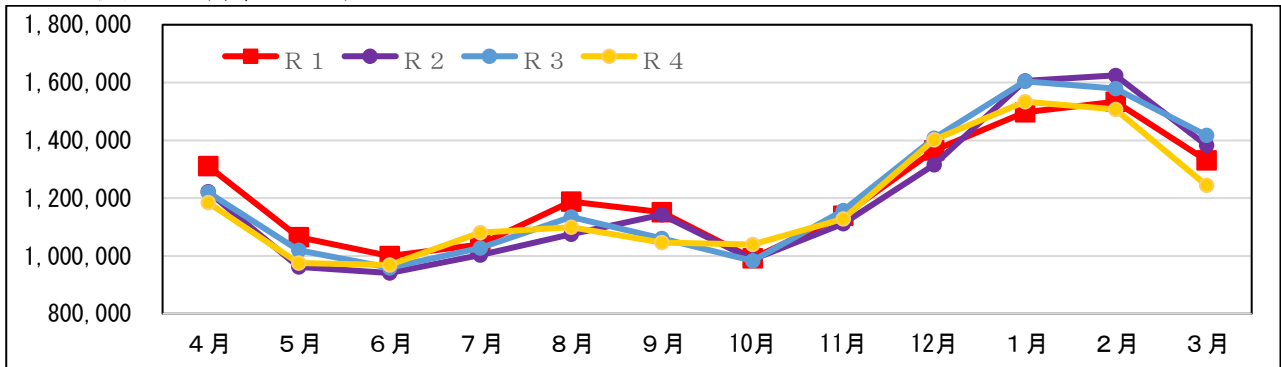
電気使用量は、前年度比 2.5%減となりましたが、排出係数（※）が上がったことにより、電気使用による二酸化炭素排出量は増加しています。

ノー残業デーや昼休み時間の消灯等のエコオフィス活動を今まで以上に意識し、継続することに加え、更なる省エネルギー対応設備の導入が必要です。

※排出係数＝1kwhあたりの電力を作り出す際にどれだけCO2を排出したかを推し量る指標（令和4年度は0.488、令和3年度は0.457であり、排出係数は毎年見直されます。）



○月別使用量（単位：kwh）



○ 主要施設の電気使用量（令和4年度）※電気使用量の大きい機械設備等を有する施設を除く。

施設名	使用量 (kwh)		増減率 (%)	主な増減理由
	R4	R3		
1 とぴあ(中心市街地活性化センター)	R4	1,409,360	-3.5	前年度並み
	R3	1,460,875		
2 遠野市民会館(勤労青少年ホーム含む)	R4	1,048,952	-3.8	前年度並み
	R3	1,090,909		
3 あえりあ遠野(ふれあい交流センター)	R4	944,894	9.6	会議・宴会の需要増
	R3	862,280		
4 遠野市総合給食センター	R4	907,324	3.2	前年度並み
	R3	879,178		
5 遠野風の丘(情報交流センター)	R4	534,627	3.3	前年度並み
	R3	517,699		

イ A重油購入量について

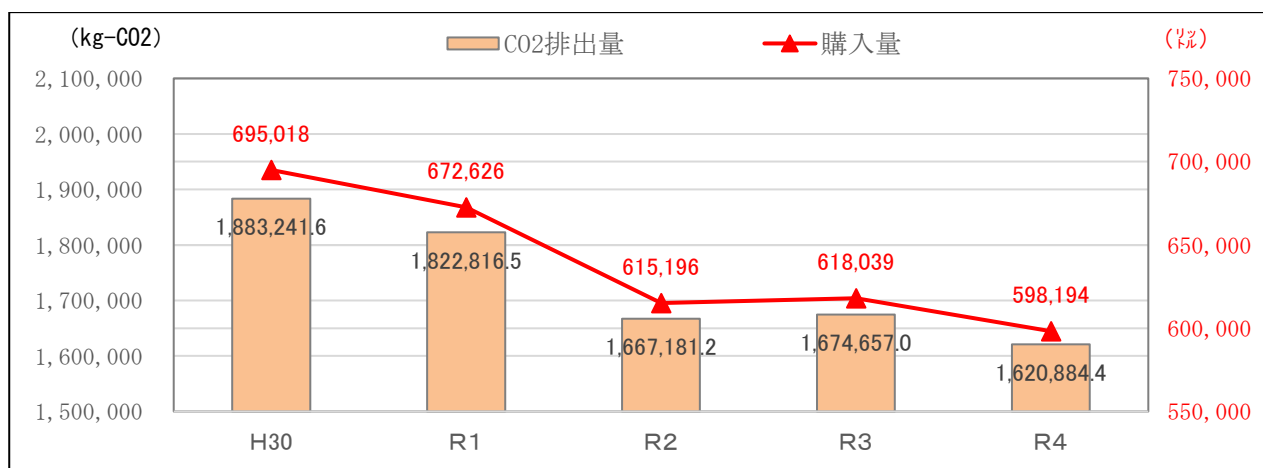
二酸化炭素排出量 1,620,884.4 kg-CO2 [目標達成]
(目標値:1,768,132.0 kg-CO2 増減率:△8.3%)

令和4年度のA重油購入量における二酸化炭素排出量は、目標値比 8.3%減（前年度比 3.2%減）の 1,620,884.4kg-CO2で、年度ごとの目標を達成しました。

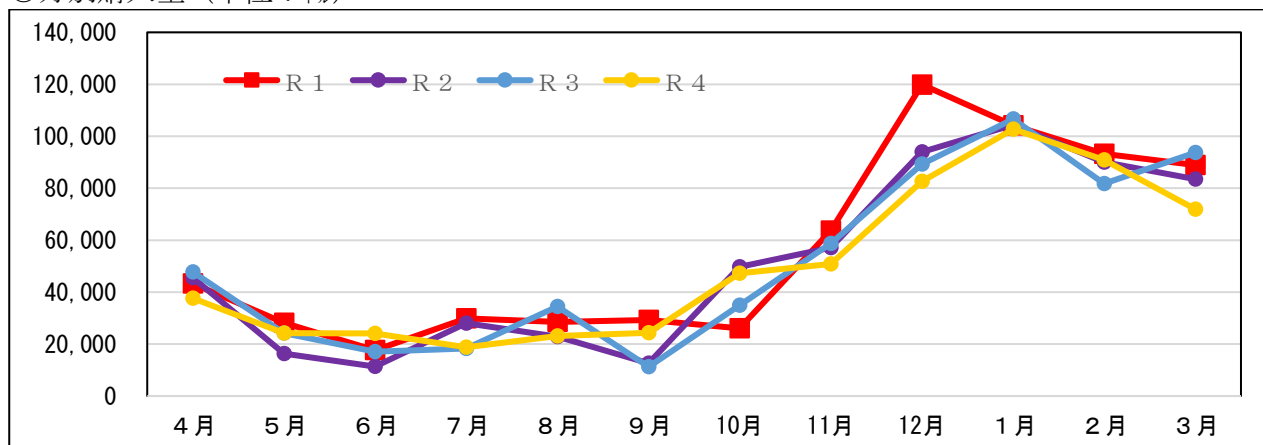
A重油は、特定の施設での使用となっており、全館暖房やロードヒーティングに使用されるほか、暖房機器の故障時のバックアップ燃料としても使用されます。

冬期間の気温や前年度の残量により、購入量は増減します。

A重油を使用している施設の改修時には、断熱性能の向上や熱効率の良い設備又は他のエネルギーの暖房機器への交換を検討することが必要です。



○月別購入量 (単位：ℓ)



○ A重油購入量の多い主な施設 (令和4年度)

順位	施設名	使用量 (ℓ)		増減率 (%)	主な増減理由
		年度	量		
1	遠野市民会館 (勤労青少年ホーム含む)	R 4	210,000	-2.8	前年度並み
		R 3	216,000		
2	あえりあ遠野 (ふれあい交流センター)	R 4	187,054	5.4	会議・宴会の需要増
		R 3	177,439		
3	とぴあ(中心市街地活性化センター)	R 4	84,000	-8.7	暖かい日が多かったことによる暖房使用回数の減
		R 3	92,000		
4	宮守総合支所	R 4	22,940	-4.4	前年度並み
		R 3	24,000		
5	遠野小学校	R 4	21,500	-4.4	前年度並み
		R 3	22,500		

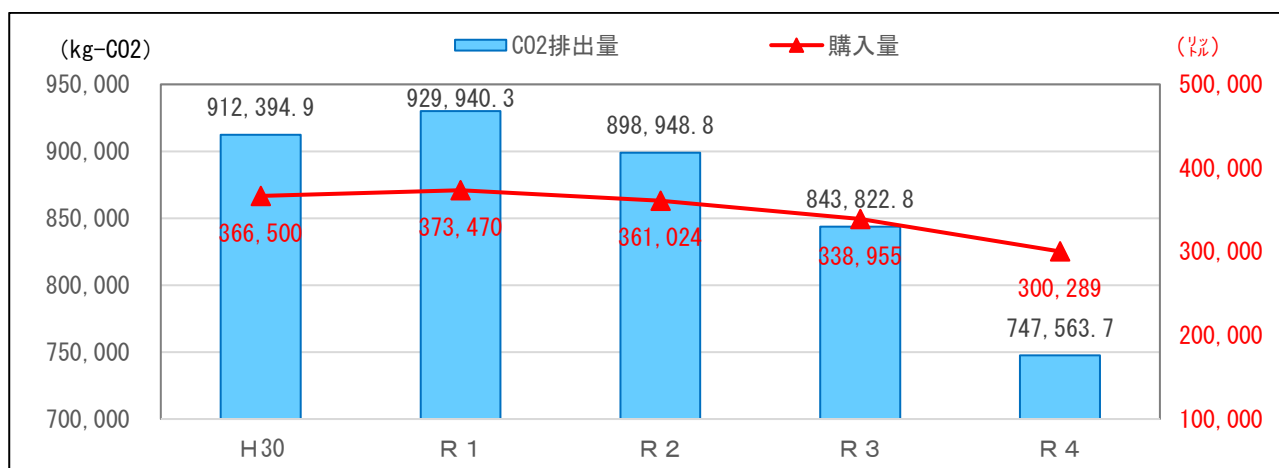
ウ 灯油購入量について

二酸化炭素排出量 747,563.7 kg-CO2 **【目標達成】**
 (目標値:902,042.1 kg-CO2 増減率:△17.1%)

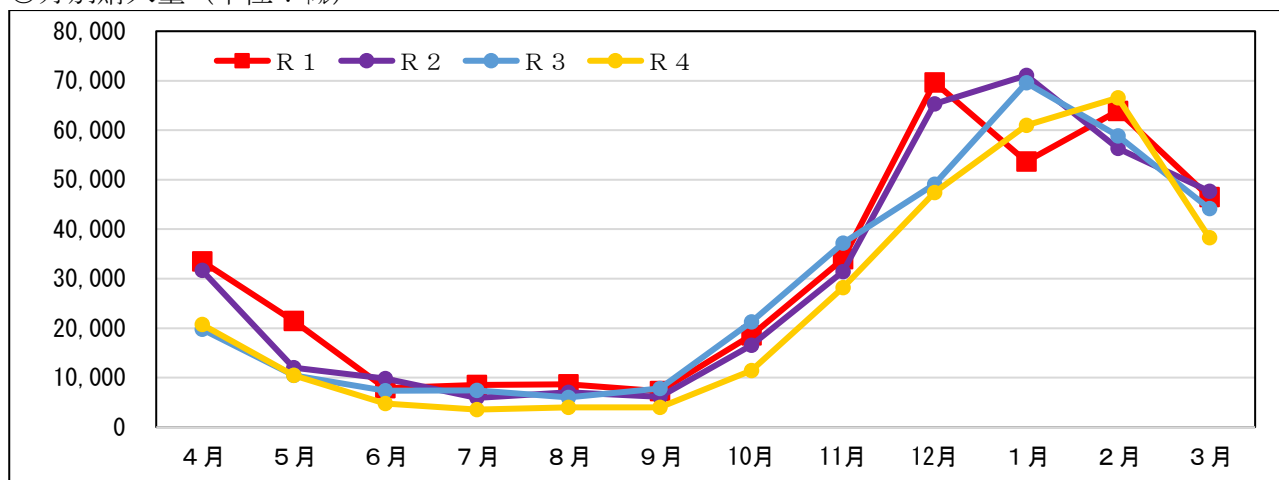
令和4年度の灯油購入量における二酸化炭素排出量は、目標値比 17.1%減（前年度比 11.4%減）の 747,563.7kg-CO2で、年度ごとの目標を達成しました。

暖冬による図書館や博物館等公共施設の暖房使用機会の減や、清養園保養センターの浴場営業に使用していたボイラーの廃止による減が大きな要因となっています。

小規模施設の暖房機器に利用されることが多いため、暖房機器のフィルター掃除や置き場所を工夫、サーキュレーターと併用するなど効率的な利用に努めることが大事です。



○月別購入量 (単位：ℓ)



○ 灯油購入量の多い主な施設 (令和4年度)

施設名	使用量 (ℓ)		増減率 (%)	主な増減理由
	年度	量		
1 斎場	R 4	23,100	-1.7	前年度並み
	R 3	23,500		
2 遠野北小学校	R 4	22,946	10.3	年度末補充による増
	R 3	20,810		
3 ふれあいホーム小友	R 4	21,290	-12.9	冬期間及び入浴サービス利用者の減
	R 3	24,453		
4 図書館・博物館	R 4	19,730	-35.5	暖かい日が多かったことによる暖房使用回数の減
	R 3	30,600		
5 ふれあいホーム附馬牛	R 4	17,370	3.7	前年度並み
	R 3	16,750		

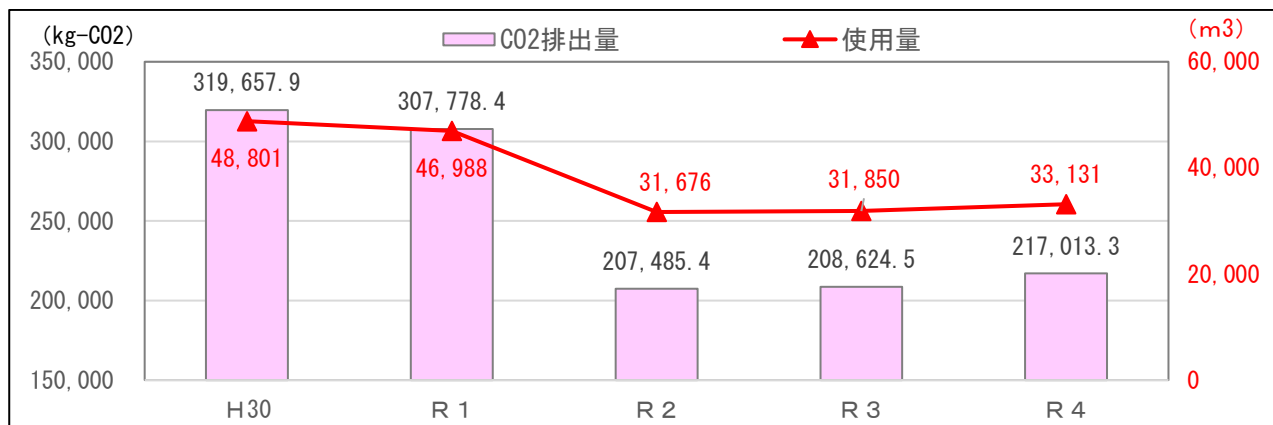
エ LPガス使用量について

二酸化炭素排出量 217,013.3 kg-CO2 [目標達成]
(目標値:298,545.0 kg-CO2 増減率:△27.3%)

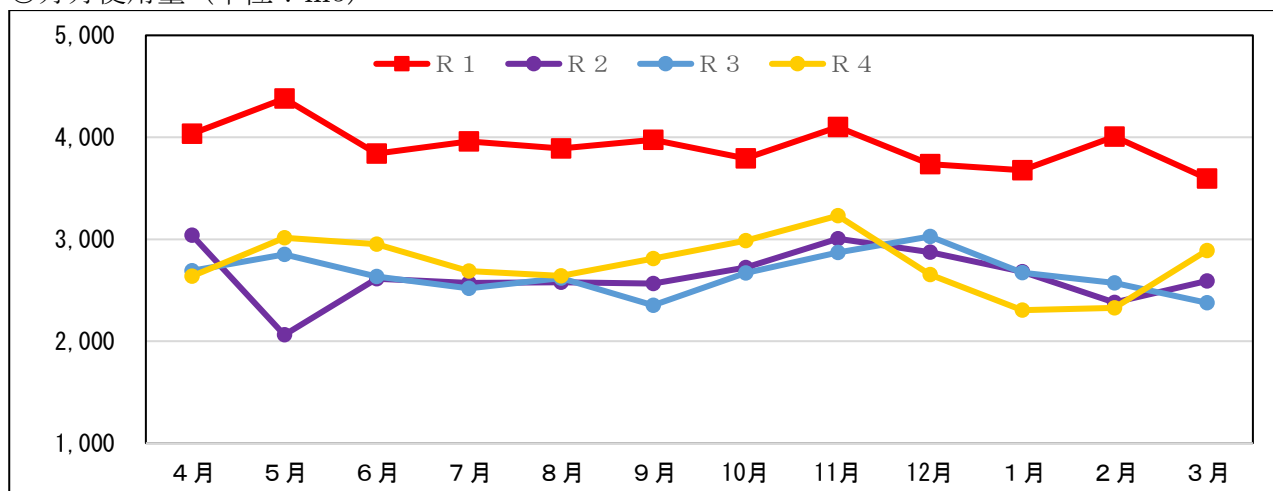
令和4年度のLPガス使用量における二酸化炭素排出量は、目標値比 27.3%減（前年度比 4.0%増）の 217,013.3kg-CO2で、年度ごとの目標は達成しました。

令和3年度と比較すると使用量増加に伴いCO2排出量が増加しています。主な理由として、ポストコロナによるあえりあ遠野や遠野風の丘、食堂を併設する観光施設利用者の増、観光施設等の営業再開や調理を伴う施設の食品提供方法の工夫による増があげられます。

LPガスは、調理器具や給湯器で使用することが多いため、飲食を伴う施設では利用状況により増減しますが、節約や省エネの意識を持って使用することが必要です。



○ 月月使用量 (単位: m3)



○ LPガス使用量の多い主な施設 (令和4年度)

施設名	使用量 (m3)		増減率 (%)	主な増減理由
	年度	使用量 (m3)		
1 あえりあ遠野 (ふれあい交流センター)	R 4	8,154.1	50.0	持ち帰り用御前需要増による厨房稼働の増
	R 3	5,437.1		
2 とびあ(中心市街地活性化センター)	R 4	4,619.1	-35.8	店舗営業でのLPガスを使用する商品販売の減
	R 3	7,196.8		
3 遠野風の丘 (情報交流センター)	R 4	3,896.9	2.1	前年度並み
	R 3	3,818.3		
4 伝承園	R 4	3,166.6	17.6	食堂の利用者増
	R 3	2,692.5		
5 たかむろ水光園	R 4	2,898.8	39.0	食堂利用者増及び昼食営業の再開
	R 3	2,084.9		

オ ガソリン使用量について

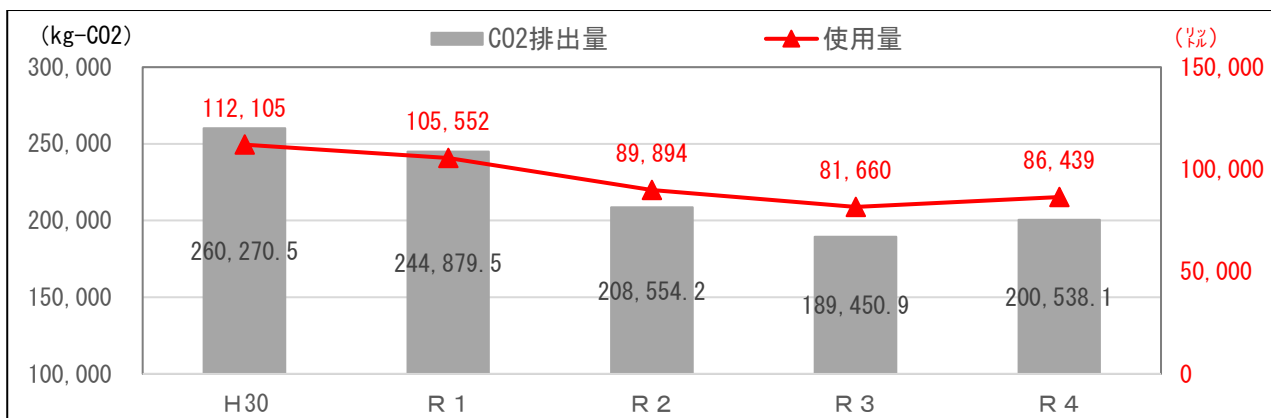
二酸化炭素排出量 200,538.1 kg-CO₂ **[目標達成]**
 (目標値:237,533.1 kg-CO₂ 増減率:△15.6%)

令和4年度のガソリン使用量における二酸化炭素排出量は、目標値比 15.6%減（前年比 5.9%増）の 200,538.1kg-CO₂で、年度ごとの目標を達成しました。

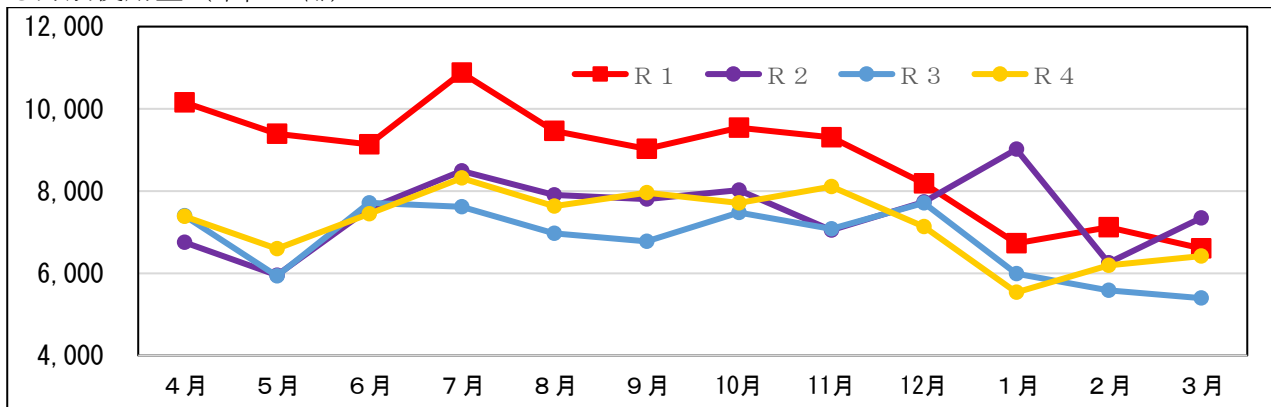
新型コロナウイルス感染症防止対策に伴うリモート会議の普及により、出張や研修が減少傾向にありましたが、自粛していた事業活動が再開され公用車の使用頻度も増えてきました。

ガソリン使用量を減らすためには、公用車を電気自動車、ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車など低公害車の導入検討の時期となっています。

また、近場移動の自転車利用や公用車の同乗による効率化のほか、エコドライブの心がけが必要です。



○月別使用量 (単位: ℓ)



○ ガソリン使用量の多い主な施設 (令和4年度)

順位	施設名	使用量 (ℓ)		増減率 (%)	主な増減理由
		R 4	R 3		
1	公用車 (管財)	R 4	20,750.3	6.7	出張や研修機会の増
		R 3	19,439.9		
2	総合防災センター	R 4	9,497.0	-2.7	前年度並み
		R 3	9,760.7		
3	公用車 (遠野健康福祉の里)	R 4	6,306.0	-0.7	前年度並み
		R 3	6,347.3		
4	とぴあ(中心市街地活性化センター)	R 4	3,955.0	299.1	とぴあ店舗の仕入れ及び買い物弱者への送迎支援増
		R 3	991.0		
5	市営牧野 (荒川、寺沢、石羽根、大野平を合算)	R 4	3,399.1	-4.8	前年度並み
		R 3	3,571.4		

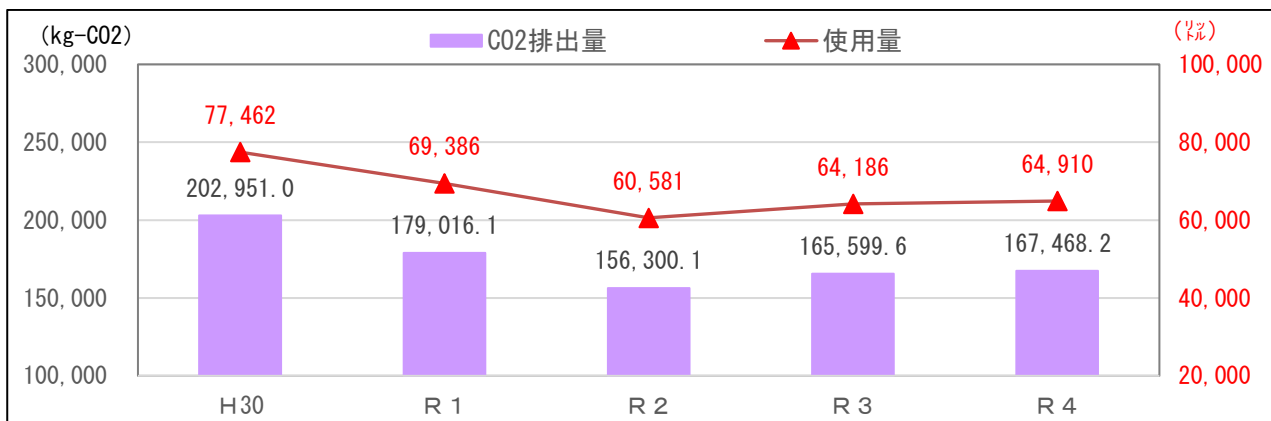
カ 軽油使用量について

二酸化炭素排出量 167,468.2 kg-CO2 **[目標達成]**
 (目標値:173,645.6 kg-CO2 増減率:△3.6%)

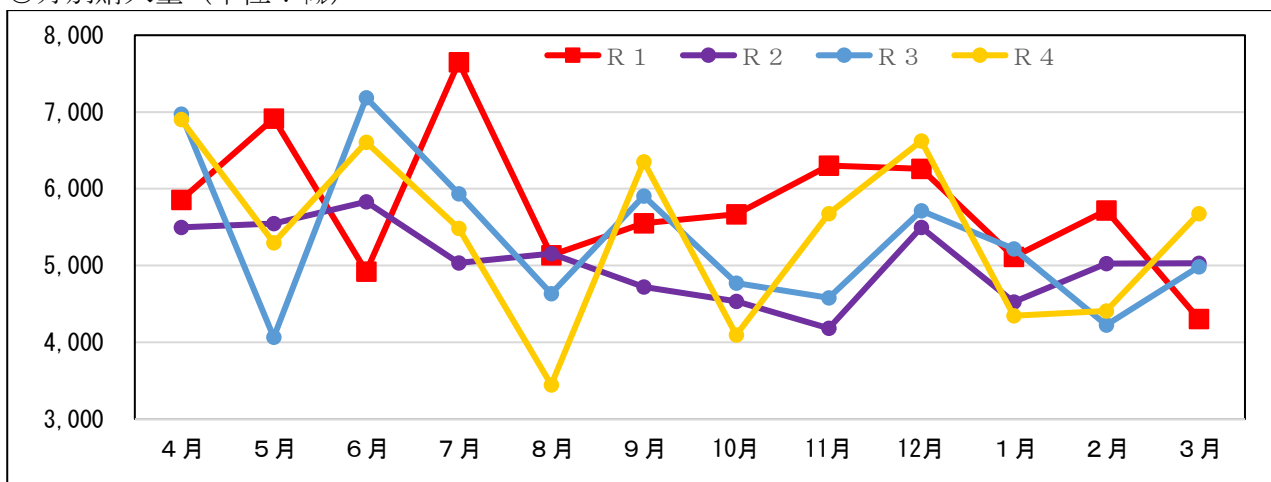
令和4年度の軽油使用量における二酸化炭素排出量は、目標値比 3.6%減（前年度比 1.1%増）の 167,468.2kg-CO2で、年度ごとの目標は達成しました。

前年度比微増は、市営牧野での採草面積を増やしたことに伴い、堆肥散布等の管理作業量も増え、作業機械の稼働増によるものが主な要因でした。

軽油は、主にバスや重機、農業機械に利用されますが、二酸化炭素排出量削減のためには、ガソリン同様、低公害車の導入検討が必要となります。



○月別購入量 (単位:%)



○ 軽油使用量の多い主な施設 (令和4年度)

施設名	使用量 (%)		増減率 (%)	主な増減理由
	R 4	R 3		
1 市営牧野 (荒川、寺沢、石羽根、大野平を合算)	R 4	17,229.0	8.7	採草面積を増やしたことによる堆肥散布等管理作業量増
	R 3	15,856.0		
2 遠野市堆肥センター	R 4	14,199.2	0.0	前年度並み
	R 3	14,202.1		
3 ふれあいホーム薬研淵	R 4	7,107.4	-2.3	前年度並み
	R 3	7,277.0		
4 ふれあいホーム小友	R 4	4,402.8	5.7	車いす及び多方面への利用者送迎による増
	R 3	4,165.4		
5 ふれあいホーム附馬牛	R 4	3,239.7	-18.4	年度途中の公用車減 (2台から1台)
	R 3	3,972.4		

(2) 省資源に関する項目

ア 水道使用について

水道使用量は、前年度比 1.8%の減となりました。

要因としては、清養園保養センターの浴場廃止、各小中学校でのプールの利用や水温調整用注水回数の減少、節水に努めたことなどがあげられます。

普段からの節水の意識づけや、漏水などが起きないように日頃の点検が、間接的に二酸化炭素の排出削減につながります。

年 度	水道使用量(m3)
令和元年度（基準年度）	153,350
令和2年度（参考値）	128,700
令和3年度（参考値）	124,759
令和4年度（前年度比）	122,555（98.2%）

イ 事務用紙購入量について

事務用紙購入量については、前年度比 3.1%の減となりました。

ポストコロナにより事業及びイベント等が少しずつ解禁されてきたことから、当該イベント等に係る会議回数も増え、市役所本庁舎、とぴあ庁舎の事務用紙購入量が前年度比 4.7%増となったものの、GIGAスクールの活用で、小中学校においてペーパーレス化が進み、全体的な事務用紙購入量は減少しています。

ペーパーレス会議を推進し、デジタル機器を活用することでさらに紙の購入量減少を図ることが可能であると考えられます。

年 度	事務用紙購入量 (kg)
令和元年度（基準年度）	42,882
令和2年度（参考値）	40,899
令和3年度（参考値）	37,384
令和4年度（前年度比）	36,221（96.9%）

4 まとめ

第4次遠野市地球温暖化対策実行計画2年目の令和4年度における二酸化炭素排出量は、目標である 10,864,237.3kg-CO₂ に対し、9.0%減の 9,888,251.1kg-CO₂ で、目標を達成しました。

目標達成は、昨年度と同様に新型コロナウイルスによる活動量の減少が大きな要因ですが、施設照明のLED化や化石燃料の暖房機器をチップボイラーに換えるなど、地球温暖化対策として環境を意識した設備の更新、各課や関連施設において節電、省エネに取り組んだ結果でもあります。

今後は新型コロナウイルスが5類感染症へ移行されたため、経済活動が活発化すれば、エネルギー使用量が増え、二酸化炭素排出量も増えていくこととなります。

このような状況の中で、二酸化炭素排出量の削減目標値は年々高くなっていくため、節電、省エネに対する取組はさらに厳しくなっていきます。

削減の取組として、節電、省エネの意識づけをするため職員ポータル等で啓発活動を強化し、市議会資料をはじめペーパーレス会議を推進していきます。また、照明のLED化はもとより、公用車の低公害車導入を進めなければなりません。

国では、さらなる二酸化炭素排出量の削減目標は掲げており、脱炭素社会実現に向けた取組も加速しています。

これらのことから、第4次遠野市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の見直し、及び次年度策定予定の市全体についての同計画である（区域施策編）との整合を図りながら、二酸化炭素削減及び地球温暖化対策を進めていきます。

参考資料 1

第4次遠野市地球温暖化対策実行計画（令和4年度）

担当課	番号	施設名	
総務課	1	行政文書館	
経営企画課	2	電気自動車充電設備5箇所	
財政課	3	遠野市役所とびあ庁舎	
	4	財政課分室（公用車庫）	
	5	市宮穀町駐車場	
	6	遠野市役所本庁舎	
	7	旧上郷中学校	
	8	旧土淵中学校	
	9	旧小友中学校	
	10	旧遠野市物産センター	
	11	旧JAとおの綾織支所（倉庫）	
	12	旧JAとおの附馬牛支所	
	13	旧JAとおの青笹支所（倉庫）	
	14	東館町公有財産保管倉庫	
	15	産業振興会館	
	16	遠野駅前駐車場	
	17	遠野駅前駐輪場	
	18	雇用促進住宅駐車場	
	19	多目的交流住宅	
	福祉課	20	遠野健康福祉の里
	健康 長寿課	21	ふれあいホーム上郷
22		ふれあいホーム小友	
23		ふれあいホーム薬研淵	
24		ふれあいホーム附馬牛	
中央 診療所	25	中央診療所	
	26	小友診療所	
こども 政策課	27	遠野児童館	
	28	白岩児童館	
	29	綾織児童館	
	30	青笹児童館	
	31	上郷児童館	
	32	宮守児童館	
	33	附馬牛児童館	
	34	材木町児童遊園	
	35	遠野市役所東館庁舎	
	36	東館庁舎 外灯	
	農林課	37	森林総合センター
畜産 園芸課	38	産直ともちゃん （小友町農産物直売加工施設）	
	39	夢産直かみごう （上郷町農産物直売加工施設）	
	40	わさび苗生産育成施設 （わさび苗生産用施設）	
	41	淡水魚種苗生産供給センター （東禅寺）	
	42	淡水魚種苗中間育成センター	
	43	淡水魚生産物処理加工施設 （たかむろ水光園）	
	44	遠野市堆肥センター	
	45	遠野市畜産振興センター	
	46	荒川牧野	
	47	寺沢牧野	
	48	石羽根牧野	
	49	大野平キャトルセンター	
商工 労働課	50	あすもあ遠野 （まちおこしセンター）	
	51	めがね橋直売所 （ふれあい情報プラザ）	

対象施設（207施設※所有する車両含む）

担当課	番号	施設名	
商工 労働課	52	とびあ （中心市街地活性化センター）	
	53	遠野高等職業訓練校	
	54	とおの物語の館	
	55	城下町資料館	
	56	道の駅みやもり公衆トイレ	
	観光 交流課	57	カップパ淵公衆便所
58		めがね橋	
59		鞍迫観音公衆便所	
60		稲荷穴レクリエーション施設	
61		五百羅漢さわやかトイレ	
62		山口水車小屋公衆便所	
63		山崎金勢様休憩所	
64		松崎観音公衆便所	
65		千葉家さわやかトイレ	
66		続石公衆便所	
67		太郎カップ公園	
68		伝承園さわやかトイレ	
69		東北自然歩道さわやかトイレ	
70		鍋倉公園（南部神社）	
71		JR柏木平駅（待合室）	
72		福泉寺さわやかトイレ	
73		米田さわやかトイレ	
74		旅の蔵遠野（観光交流センター）	
75		遠野ふるさと村 曲り家集落	
76		たかむろ水光園	
77		伝承園	
78		遠野風の丘（情報交流センター）	
79		コテージランドかしわざ	
80		ふるさと交流体験学習施設	
81		ふれあい交流広場	
82		リフレッシュガーデンハウス （遠野麦酒苑）	
83		優遊プラザ （中山間事業活性化施設）	
84		早池峰ふるさと学校 （旧大出小中学校）	
建設課		85	建設機材倉庫
まちづくり 推進課		86	遠野駅前整備事業用地
		87	智恩寺裏 外灯
		88	南部神社 外灯
		89	鍋倉公園ポンプ
		90	鍋倉公園三の丸休憩所
		91	鍋倉展望台
環境課		92	遠野市八幡墓園
		93	遠野市斎場
		94	し尿処理棟
	95	旧保養センター	
	96	廃棄物再生利用施設	
	97	最終処分場	
上下 水道課	98	上水道施設	
	99	宮守浄化センター	
	100	農業集落排水処理施設	
	101	遠野浄化センター	
宮守 総合支所	102	宮守総合支所	
	103	JR宮守駅公衆トイレ	

参考資料 1

第4次遠野市地球温暖化対策実行計画（令和4年度）

担当課	番号	施設名
消防 総務課	104	第1分団第3部屯所 駅前地区 コミュニティ消防センター
	105	第2分団第1部屯所 新里地区 コミュニティ消防センター
	106	第2分団第3部屯所 山口地区 コミュニティ消防センター
	107	第3分団第5部屯所 鷹鳥屋地 区コミュニティ消防センター
	108	第4分団第1部屯所 和野地区 コミュニティ消防センター
	109	第5分団第4部屯所 松崎地区 コミュニティ消防センター
		第5分団第5屯所 【廃止】
	110	第6分団第2部屯所 柏崎地区 コミュニティ消防センター
	111	第6分団第4部屯所 本宿地区 コミュニティ消防センター
	112	第7分団第1部屯所 善応寺地 区コミュニティ消防センター
	113	第7分団第3部屯所 中下地区 コミュニティ消防センター
	114	第8分団第4部屯所 平倉地区 コミュニティ消防センター
	115	第9分団第1部屯所（新町）
	116	第9分団第2部屯所（上宮守）
	117	第9分団第3部屯所（鹿込）
	118	第9分団台4部屯所（下郷）
	119	第9分団第4部屯所（岩根橋）
	120	第9分団第5部屯所（塚沢）
	121	第10分団第1部屯所 宿・湯屋 地区コミュニティ消防センター 【新築・統合による変更】
	122	第10分団第2部屯所 米田地区 コミュニティ消防センター
	123	第10分団第3部屯所（大川目）
	124	第10分団第4部屯所（中斉）
	125	第10分団第5部屯所（小通）
		第10分団第6屯所（湯屋）【廃止】
	126	第11分団第1部屯所（上鱒沢）
	127	第11分団第2部屯所併用水防倉 庫（下鱒沢）
	128	第11分団第3部屯所（迷岡）
	129	第11分団第4部屯所（柏木平）
	130	総合防災センター （消防本部・遠野消防署）
	宮守 出張所	131
市民 協働課	132	遠野町公園
	133	遠野町南公園
	134	蔵の道ひろば
	135	下一日市公園
	136	かっぱふれあい広場
	137	ロッジ赤羽根
	138	綾織農村公園
	139	あえりあ遠野 （ふれあい交流センター）
	140	稻荷下屋内運動場
	141	遠野運動公園

対象施設（207施設※所有する車両含む）

担当課	番号	施設名
市民 協働課	142	下早瀬公園
	143	下早瀬北公園
	144	宮守体育館
	145	銀河の森総合運動公園
	146	国体記念公園市民サッカー場
	147	穀町西公園
	148	穀町東公園
	149	桜馬場公園
	150	新張街区公園
	151	森林体験交流施設
	152	早瀬街区公園
	153	早瀬川緑地
	154	東館街区公園
	155	八幡街区公園
156	八幡公園	
157	文化交流施設	
158	遠野市民プール	
159	遠野市民体育館	
160	遠野市老人憩いの家	
161	岩滝ポンプ場	
162	旧鹿込小学校屋体	
163	遠野市民会館	
164	小友農村公園	
165	上郷老人憩いの家	
166	生産型体験農園施設	
167	青笹ペレットボイラー	
168	青笹民俗館	
169	鷹鳥屋農村公園	
170	土淵農村公園	
171	藤沢の滝農村公園	
172	八坂農村公園	
173	遠野市勤労青少年ホーム	
174	防犯灯	
鱒沢地区 センター	175	鱒沢就業改善センター
綾織地区 センター	176	綾織農村環境改善センター
小友地区 センター	177	小友山村環境改善センター
附馬牛地区 センター	178	遠野市生活改善センター
土淵地区 センター	179	土淵基幹集落センター
青笹地区 センター	180	青笹農村定住促進センター
上郷地区 センター	181	上郷就業改善センター
達曽部地区 センター	182	達曽部生活改善センター
生涯学習 スポーツ課	183	宮守小学校 夜間照明
	184	青笹小学校 夜間照明
文化課	185	まちなかドキ・土器館
	186	下一日市さわやかトイレ
	187	加守田章二陶房跡
	188	博物館資料収蔵庫
	189	図書館・博物館
	190	遠野蔵の道ギャラリー
		重要文化財旧千葉家住宅【一時除外】

参考資料 1

第 4 次遠野市地球温暖化対策実行計画（令和 4 年度）

担当課	番号	施設名
学校 教育課	192	遠野小学校
	193	遠野北小学校
	194	綾織小学校
	195	小友小学校
	196	附馬牛小学校
	197	土淵小学校
	198	青笹小学校
	199	上郷小学校
	200	宮守小学校
	201	達曽部小学校

対象施設（207 施設※所有する車両含む）

担当課	番号	施設名
学校 教育課	202	鱒沢小学校
	203	遠野中学校
	204	遠野東中学校
	205	遠野西中学校
学校給食 センター	206	遠野市総合食育センター
こども本の森 運営企画室	207	こども本の森遠野

参考資料 2

(1) 温室効果ガス排出量 計算式

L P ガス以外

$$\boxed{\text{活動量}} \times \boxed{\text{排出係数}} = \boxed{\text{温室効果ガス排出量}}$$

L P ガスのみ

$$\boxed{\text{活動量}} \div \boxed{0.458} \times \boxed{\text{排出係数}} = \boxed{\text{温室効果ガス排出量}}$$

L P ガスは使用量を「m3」で計測しているため、温室効果ガス排出量を算定する際には、「kg」に単位換算する必要がある。本市では日本 L P ガス協会が定めた換算係数「0.458」を用いて算定している。

(2) 令和 4 年度二酸化炭素排出量

排出原因	活動量		二酸化炭素 排出係数	温室効果ガス 排出量 (kg-CO2)
電気の使用	14,210,622	kwh	0.488	6,934,783.4
A重油の燃焼	598,194	リットル	2.71	1,620,884.4
灯油の燃焼	300,289	リットル	2.49	747,563.7
L P ガスの燃焼	33,131	m3	3.00	217,013.3
ガソリンの燃焼	86,439	リットル	2.32	200,538.1
軽油の燃焼	64,910	リットル	2.58	167,468.2
計				9,888,251.1